

授業科目(ナンバリング)	栄養教育論Ⅱ (IB251) (実務的教育科目)			担当教員	川野 香織 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	3年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
栄養教育論Ⅰで学修した内容を基に、ライフステージ別の特徴を理解し、対象者に応じた栄養教育を展開できる知識や技術を修得する。また、個人が取り組もうとするその食行動が実践しやすい食環境づくりへの理解を深め、健康寿命の延伸及び生活の質(QOL)の向上を目指した望ましい食生活への支援に向けて、総合的にマネジメントできる知識や技術、手法を修得する。							①②③⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	ライフステージの特徴を踏まえた栄養教育の展開を説明できる。 食環境づくりの必要性を説明できる。				・定期試験 ・小テスト ・課題レポート	30% 5% 5%	
情報収集、分析力	栄養教育を行う上での情報を収集・整理し、問題点を明確にすることができる。				・定期試験 ・小テスト	15% 5%	
コミュニケーション力	対象者の状況に応じた栄養教育の知識や技術、手法について説明できる。				・定期試験 ・課題レポート	15% 5%	
協働・課題解決力	栄養教育マネジメントの目的・意義および一連の過程について説明ができる。				・定期試験	10%	
多様性理解力	ライフステージ別に身体的・精神的特徴、社会的背景や食生活の実態と問題点について理解を深める。				・定期試験	10%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講態度(10%)は、予習・復習を行ったうえで授業に臨んでいるかを、毎回授業開始時の小テストで評価する。課題レポート(10%)は、第3、5回に課し、出産経験者へのインタビューや乳幼児期の栄養教育に必要な情報を収集・整理し、対象に応じた栄養教育の展開を理解できているかを評価する。定期試験(80%)は、筆記式とし、栄養教育マネジメントやライフステージ別栄養教育の要点、食環境づくりを理解できているかどうかを評価する。</li> <li>・小テストや課題レポートはポートフォリオ、授業の理解度はレスポンスを活用し、それぞれ授業内でフィードバックする。</li> </ul>							
授業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教育論Ⅰの学修内容を踏まえ、ライフスタイル別の身体的・精神的特徴、社会的背景や食生活の実態と問題点への理解を深め、対象者に応じた栄養教育に展開するために必要な知識や技術、手法について学修する。また、栄養教育を実践的に展開するために必要な食環境づくり、栄養教育マネジメントを学修する。</li> <li>・教科書に準じて授業を行い、必要に応じてプリントやスライド、ビデオ映像を用いる。</li> <li>・教員の病院や保健所での実務経験から具体的な事例を取り入れ、より実践的な理解へ導く。</li> <li>・この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。</li> </ul>							
教科書・参考書							
教科書：『改訂マスター栄養教育論』建帛社、『管理栄養士・栄養士必携』第一出版 参考書：資料を適宜配布する。 指定図書：『改訂マスター栄養教育論』建帛社							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教育論Ⅰに続き、望ましい食生活を実現可能なものにするための基本概念及びその理論と技術・手法を学ぶにあたり、管理栄養士・栄養士として栄養教育に携わる者は、まず、自身の健康や食に関心を持ち、「自己管理能力」を高めることが必要である。この授業を通じて、自己の食生活や生活習慣を省みる態度を身につけることを期待する。</li> <li>・授業中の私語、携帯電話、メール等は厳禁である。また、無許可での途中退出は不可とする。</li> </ul>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	栄養教育の評価①	評価の目的と意義 評価とフィードバック 教育学に基づいた評価の種類	栄養教育論 I の内容を復習し、栄養教育の評価を理解する。
2	栄養教育の評価②	マネジメントサイクルに即した評価の種類 評価のデザイン 評価結果の解釈	教科書第 9 章該当箇所の予習し、評価の種類について復習する。
3	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育①	妊娠・授乳期の栄養教育① (妊産婦のための食事バランスガイド) (課題レポート)	教科書第 10 章該当箇所の予習し、身近な出産経験者に話を聞きレポートを作成し理解を深め復習する。
4	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育②	妊娠・授乳期の栄養教育②	教科書第 10 章該当箇所の予習し、妊産婦に対する栄養教育の重要性を整理し復習する。
5	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育③	乳児期の栄養教育の特徴と留意事項 乳児期の衛生管理について (課題レポート)	教科書第 10 章該当箇所の予習し、身近な乳幼児の観察や、レポート作成で理解を深め復習する。
6	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育④	離乳・授乳の支援ガイド (離乳食の進め方の目安)	必携に基づきガイドの予習をし、離乳食の進め方と口腔機能の発達を復習する。
7	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑤	幼児の栄養教育の特徴と留意事項 (楽しく食べる子どもに～食からはじまる健やかガイド～、～保育所における食育に関する指針～)	教科書第 10 章該当箇所及び必携に基づきガイドの予習をし、内容を復習し理解を深める。
8	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑥	学童期の栄養教育の特徴と留意事項 学童期の健康問題と栄養教育 学童期の生活習慣・食生活上の問題と栄養教育	教科書第 10 章該当箇所の予習し、学童期の現状を復習し理解を深める。
9	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑦	学校教育・学校給食と栄養教育 (栄養教育の役割) 家庭・地域における食育	教科書第 10 章該当箇所の予習し、学校給食および栄養教諭の役割を復習する。
10	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑧	思春期の栄養教育	教科書第 10 章該当箇所の予習し、思春期の栄養教育の重要性を理解し復習する。
11	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑨	成人期の栄養教育①	教科書第 10 章該当箇所の予習し、成人期の栄養教育について復習する。
12	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑩	成人期の栄養教育② (特定健康診査・特定保健指導、職域における栄養教育)	特定健康診査・特定保健指導制度の予習をし、階層化を復習する。
13	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑪	高齢期の栄養教育	教科書第 10 章該当箇所の予習し、高齢者の特徴を整理し復習する。
14	ライフステージ・ライフスタイル別栄養教育⑫	障がい者の栄養教育 スポーツと栄養教育	教科書第 10 章該当箇所の予習し、障がい者、スポーツ時の特徴を復習する。
15	食環境づくりと栄養教育	食環境づくり 食物・情報へのアクセスと栄養教育 これからの食環境づくり	教科書第 11 章の予習。これからの食環境づくりを復習し理解を深める。
16	定期試験		